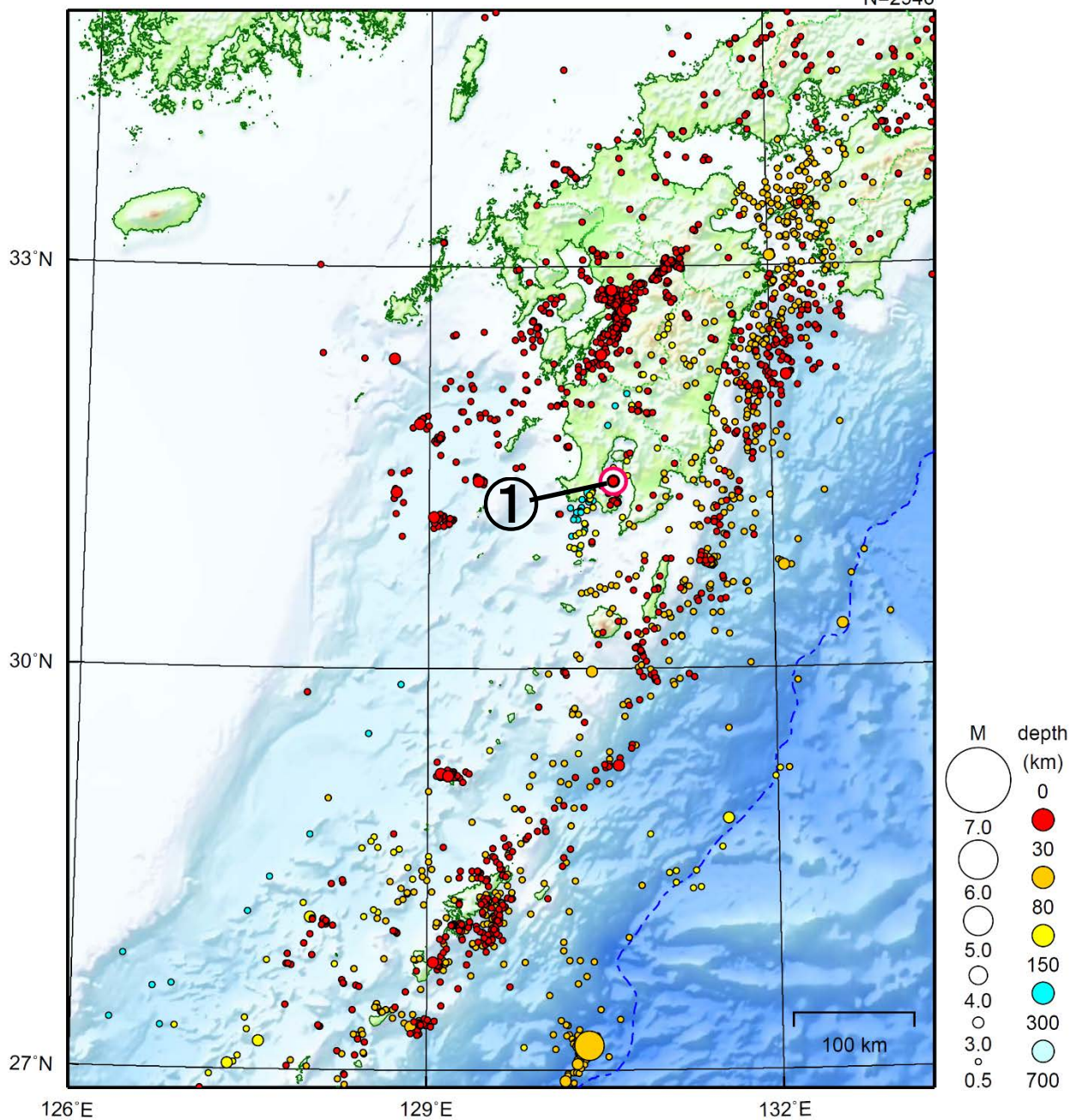


# 九州地方

2017/11/01 00:00 ~ 2017/11/30 24:00

N=2946

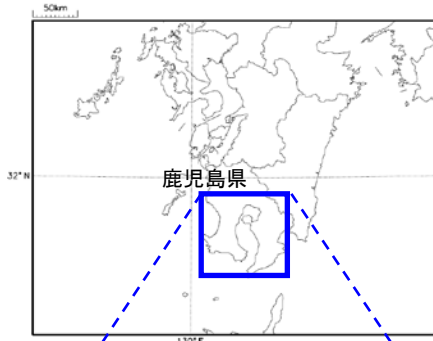


地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

- ① 11月1日に鹿児島湾でM3.8の地震（最大震度4）が発生した。

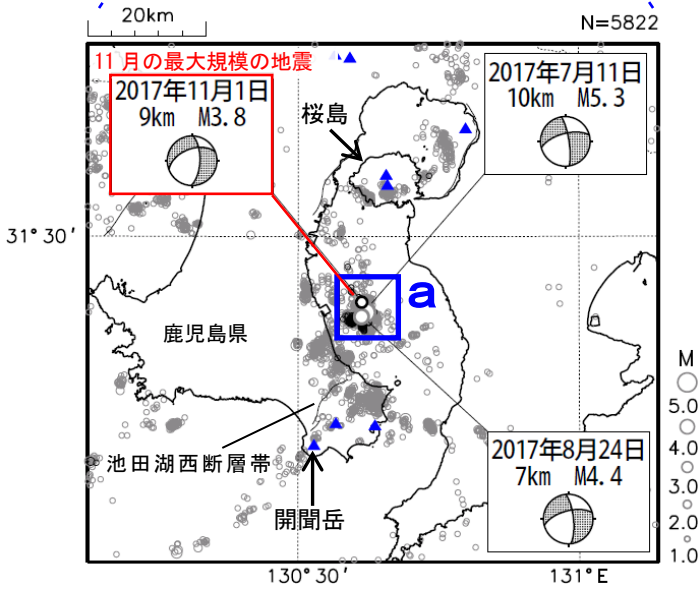
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

# 2016年12月からの鹿児島湾の地震活動



震央分布図

(2000年10月1日～2017年11月30日、  
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$ )  
2017年11月以降の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

領域 a 内で最大震度 1 以上を観測  
した地震の月別・震度別回数表

		震度					合計	
		1	2	3	4	5弱		5強
2016年	12月		1					1
2017年	1月	1						1
	2月	1						1
	3月	2		1				3
	4月							
	5月	1						1
	6月	1						1
	7月	18		2			1	21
	8月	16	4		1			21
	9月	4						4
	10月							
	11月	8	1		1			10
合計		52	6	3	2		1	64

11月1日00時46分に鹿児島湾の深さ9kmでM3.8の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型であった。今回地震が発生した領域では2016年12月頃から地震活動がやや活発になっており、2017年7月11日にM5.3の地震(最大震度5強、深さ10km)、8月24日にM4.4の地震(最大震度4、深さ7km)などが発生している。

この地震活動により、2016年12月から2017年11月までに震度1以上を観測した地震が64回発生している(下表参照)。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図

